

▲キシ・ラヨシさん

PEOPLE OF KOBE 〈3〉

文・野口武彦

〈神戸大学文学部助教授〉

# 神戸に世界史を生きる

オリエンタルホテル副支配人

## キシ・ラヨシさん

オリエンタルホテルの副支配人キシ・ラヨシさんは、毎年三月を迎えるためっほう忙がしくなる。卒業をまじかに控えた神戸近在の女子高校生たちがこのホテルで受

けるテーブルマナーの講習。多いときには一日九百人にも達する受講者の群れを前にして、立て板に水の日本語にユーモアもたっふりとたたえたキシさんの指導ぶりは

今日、西洋料理のテーブルに向ってもいささかのコンプレクスを持たない娘さんたちを大勢育て上げている。最近では日本人のテーブルマナーもだいぶ上達したとはキシさん自身の批評だが、それもこのオリエンタルホテルがさががけをなすという講習会の強弩の末と評すべき



今春社会へ巣立つ女子高校生たちにテーブルマナーを教えるキシさん（オリエンタルホテルにて）

か。

キシ・ラヨシさん。姓はキシで名はラヨシである。姓名のこうした名のり方は、母国ハンガリア語の語順にかかわる。日本に在住することほとんど六十年になんなんとし、日本女性の夫人と三人の娘さんに恵まれたキシさんのライフ・ヒストリーは、さながら一つの劇であるといつてよいだろう。一八九四年、いまはルーマニアに編入されているが当時はまだハンガリア南部に属していたデメシュヴァールという町で、キシさんは生れた。ちょうど二十歳になった一九一四年に、第一次世界大戦がはじまる。キシさんはその頃全盛のオーストリア＝ハンガリア帝国の歩兵師団に配属され、銃をかついで出征。キエフ戦線でロシア軍と交戦中に負傷して捕虜になる。それがキシさんの一生の運命を決定的に変えた。

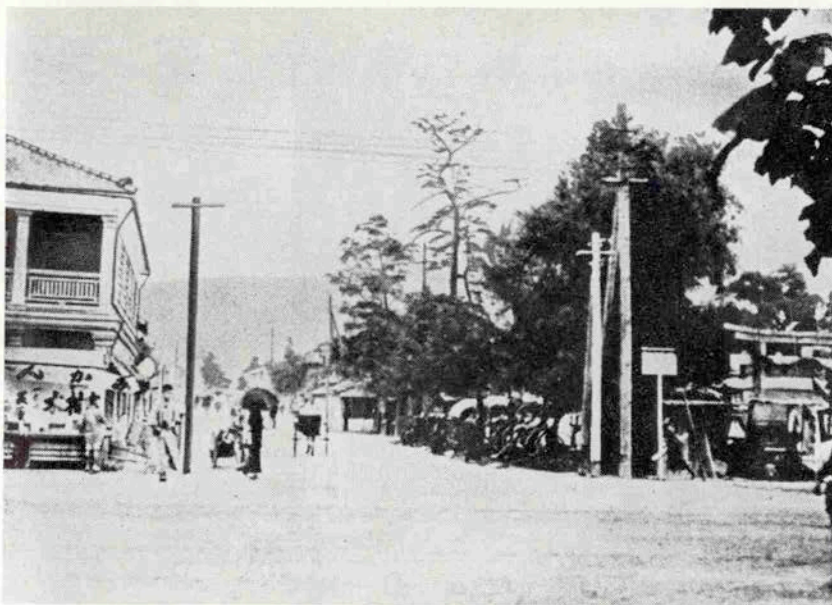
シベリア各地を転々と移送されて捕虜の生活に苦しむこと数年。負傷を治療しようにもまるつきり医者がいないという寒冷なシベリアで過酷な体験に耐えられたのは、一つには若さもあつたろうが、持ち前の強靱な体力が何よりもものをいった。いま眼前に見るキシさんは、齢八十歳にしていまだに病気を知らないという壮健さだ。過去の半生を語る言葉は淡々、表情は飄々として、ほとんどこれ仙骨の印象である。キエフ戦線から捕虜収容所へ。ハバロフスクがいちばん長かったという戦時生活のあいまには、さぞやシュベイクの奇行が豊富であつたろうと思わせる飄逸味がこの人物にはただよっているのである。

さて、そのキシさんの運命をもう一度方向転換させたのが一九一七年十月、いわず



と知れたロシア革命の勃発であった。

この世界史の一大転回点が、シベリアの捕虜たちの状態をどんなふうに変えたかは想像に余りあるだろう。昨日までの監視の眼はとつぜんゆるめられたものの、その日から極端な食糧不足が訪れた。やむなくキシさんは近くの農村で働いて飢えをつなぐ。革命に続く内戦の開始がシベリア全土を空前の無政府状態に変えていたから、捕虜兵士たちはいずれもめいめいの才覚で食いつなぐほかはなかったのである。その間にあって、キシさんはかの悪名高いシベリア出兵、ウラジオストクを占領し、ソ満国境に兵力を散開させた日本軍兵士に売りつけて食糧代を稼ぐための油絵を描く余裕さえあったのだか



北へ向っている道がトアロード。右の林は三宮神社（明治40年頃）

ら、いかにこの人物、底ぬけにオプティミスティックな活力に恵まれていたかが知られるというものだ。

そのうちに事態は好転して、ドイツやオーストリアハンガリーの赤十字が捕虜兵士の引揚船をウラジオストクにさしむけるまでになった。もしもその船に乗り込んでまっすぐ欧州に帰ってしまっていたら、今日かくあるキシさんはいなかったろう。ウラジオストクからまだ二十代半ばのキシさんを乗せた船が着いたのは、しかしその代りに、敦賀の港だった。この機会に一度日本を見て帰りたい。くすしき運命にもあそばされてシベリア大陸を横断、ラヨシ青年を東海の孤島に招き寄せたのは、あるいはその体内に流れるマジヤール民族の血でもあったろうか。周知のとおり、ハンガリアは

ユーラシア大陸を東西に帯状に横切るウラル＝アルタイ人種の飛び地である。日本語とハンガリア語は、語順その他の言語構造にいくつかの類似点を残しているのみならず、共通の語彙さえ持っているときシさんはいう。たとえばハンガリア語でカタナといえは兵隊のこと。わたしはいまそのことの語原学上の可否をつまびらかにしない。しかしともかくハンガリアのカタナであったキシさんは、大正年間に敦賀の土を踏んで以来、そのまま日本に永住してしまうのである。ちなみにキシさんの少年時代には、ハンガリアの山中にはまだ弁髪姿のモンゴル人が独自の生活をいとなんでいるのが見られたという。

キシさんの日本での生活は、まず東京帝国ホテルの勤務からはじまる。料理の腕を買われたのもさることながら、今日ホテルマンとしてのの大をなすにいたるまでには、なみなみならぬ努力もあったにちがいない。上陸早々には片言隻句も解さなかった日本語の習得が先決問題。大森の飯寓から帝国ホテルへ通う電車の中、ある

いは公園の木立ちの隅で単語をおぼえるのになりふり構わず、ために「気狂い西洋人」とあだなされた一時期もあったとか。いまの流暢な日本語の下地はそのようにしてつちかわれたわけである。忙がしい勤務のあいだの閑暇に、しげしげかよったサイレント映画。その英文の字幕と活動弁士の映画説明とがキシさんのためにはランゲツジ・ラボラトリーの役割を果したという。楽しい話である。

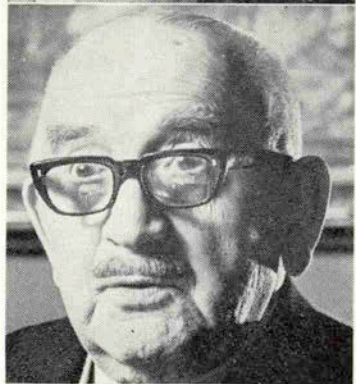
できるだけ多くの外国語をたくみにこなすことは、一流ホテルマンの必要条件である。英、独、日、仏は無論のこと。それにシベリアで聞き覚えたロシア語が、時としてキシさんの仕事を助ける。母国語が通じず、無聊に苦しむソ連からの宿泊客がいきなりロシア語で話しかけられたときの驚きと喜び。キシさんはそんな思いやりのあるホテルマンなのである。

ここで一つロマンスを紹介しておこう。故国ハンガリアはカトリックの伝統の強いお国柄のこととて、キシさんは東京在住時代、大森の聖フランシス修道院にかよった。そこで見そめたのが現夫人である。三人のお嬢さんは現在いずれも花柳流の名取りさん。大正時代の東京大森といえば、モダンでハイカラな欧化風俗の世界である。そしてその世界はそのまま、キシさんが旧・トア・ホテルの司厨長、Maitred'Hotelとして迎えられたことに

よって、神戸の町に舞台を移すことになる。

今日でも神戸の三宮と元町との境い目に地名として残っているトア・ロードのトアとは何か、それがいかなる語原のものかということとは、かねてからのわたしの疑問だった。ところが今回、キシさんのお話を聞くに及んでその疑問は何なく氷解するにいたったのである。ことの発端はまだ明治の末年、トア・ホテルの前身にあたるクリスチャン宣教師の宿泊所が山手の一劃に建てられた時代にさかのぼる。当時はまだ大丸と市役所の間に広々とした林がひろがっていて、いま民屋店舗櫛比して股賑をきわめるトア・ロードは、何のことはない林を切りひらいて作られた一筋の人力車道にすぎなかった。ともかく一面の山林だった山手の高台に次々と外国人居留者の邸宅が建てられて、現在の北野町が形成されていった時代の話である。

くだんの宣教師たちの下宿屋は、とある小さな神社——いまその存否を明らかにしない——のかたわらに土地をトしていた。神社だからその入り口に鳥居があったのはあたりまえである。じつをいえばそれが建てられたのが神社の旧境内だったのか、その界限だったのかも定かではないのだが、いくらか全智全能の耶穌の神様でも、国つ神まします鎮守産土<sup>うぶすな</sup>の地を取りつぶしてよいという法はないのだから、いまは便宜的にその神社のかたわらにと





解釈しておく。とにかくそこには鳥居が立っていたのである。

ところでその宣教師たちの一団には、ドイツ系の人々が多かった。入り口のシンボルたる鳥居 Torii は、すなわちドイツ語の Tür (戸口) である。トア・ロード、Tor Road の Tor とは、このようにして、Tür の意を体した Torii の短縮形に他ならない。この名称がやがて宣教師の下宿屋から西洋人相手のホテルに変わり、旧 Tor Hotel が誕生したときにそのまま引きつがれた、というのがキシさんの説明であった。

そのトア・ロードは、第二次大戦の勃発とともに、敵性言語の禁止すなわち外国語使用禁止という国是にしたがって、東亜道路と改名される。戦争の直前に日本人に買収され、かつては西洋人専用——といっても、日本人は泊めないと——という営業方針ではなく、日本人が敬遠して泊らなかつただけだというキシ氏の注釈を念のために補足しておく——から川崎重工のレクリエーション・ホテルに変わっていたトア・ホテルも、東亜ホテルと呼ばれることになった。それは同時にキシさんの苦難の一時期でもある。戦争によって外交関係が途絶した国々の、大使や領事の帰国までの駐留施設。さらに戦局が激化してからは赤十字病院の指定。もはやホテルでなくなつたホテルに、キシさんはさながら沈没に瀕した船に踏みとどまる船員のように、みずからの運命を結びつけたのであった。そして戦後二十九年間のキシさんの生活史は、オリエンタルホテルの沿革とともに歩みつづけてきた歴史である。

長い日本在住期間を通じて、東京と神戸にしか住んだことがないというキシさんは、神戸の町への深い愛着を淡白な口調で語る。港町神戸の中心がまだ元町にあり生き馬の眼をぬく東京銀座の雑踏とはうって変わったのんびりした空気が元町一帯にただよっていて、たとえば店にろくすっぽ店番がいなくてもちゃんと営業がなりたつた古きよき時代。この町は大正から昭和の初めにかけて特に関東大震災による東京の荒廃のあと、西洋の文物に

あこがれ、海彼への夢をふくらませた人々を大勢ひきよせてきたのだが、その町の空気はまた、もともとヨーロッパの地に生まれ、身をもつて戦乱をくぐりぬけてきたキシ・ラヨシ氏のような人物をも五十年以上の長きにわたって定住させ、憩わせたきた不思議な魅力を持っていたのである。それはかならずしも六甲の連山と瀬戸内の海とがたみに抱擁する柔和な風光のためばかりではあるまい。あまたの Déracinés たちに根を与え、とはいえないまでも、かりそめの仮根を生じさせる何かの作用がこの町の光と空気と水の中にあるとすれば、われわれは今後もそれを失ってはならない。そしてまた、生涯の大部分をホテルマンとして過し、漂泊の旅人につねにあたたかく接してきたキシさん自身の存在が、そうした力の一要素であることはもとより言をまたないであろう。

平生ウナギを好み、正月には雑煮もつくつという日本料理通のキシさんが、日本ではじめて食べたのがカレーライスだったという愉快な話がある。当時日本でもそれほど普及していなかったこの料理の本体を知つたのは、帝国ホテルにインドの王様(マハラジャ)が来宿したときだったというエピソード。それからフランスの鴨料理の話、ヨーロッパのワインの品鑑、ハンガリアのトカイ酒の話と、次から次へとキシさんの話題はつきない。しかしそれにしても故郷の土地を離れてから今年でちょうど六十年、キシさんの胸中には遠い望郷の念が去来することはないのでろうか。わたしがふとそんな気持ちに誘われたのは、キシさんがハンガリアとルーマニアとの国境あたりをひろがる広大な梅林のことを回想して語ってくれたときのことだった。そこには街道沿いに梅樹の林が縦々とつらなり、春さきには満目これ梅花、芳香四方に薫る風景が展開される。熟した実は空しく地に落ちて腐るにまかされるので、通行の旅人はいつでも自由にそれを取って食べることができる。土地の人々は年ごとに梅の果肉を発酵させて美酒をかもし、その芳潤な味わいを楽しむという。

確かなものだけを求める  
あなたのインテリアサロン



本社  
株式会社

不二屋

リビングづくりのアドバイザー

メーブル FUJIYA

本社 神戸市生田区三宮町

TEL(078)391-0535(代)

工場 神戸市垂水区玉津町

TEL(078)706-5914

大阪市北区芝田町 5 5

阪急の～る街・北阪急ビル

TEL(06) 373-0521(代)



呉井陳蔵

みよーや

神戸店 大

丸

前

電話神戸(331321)三四八番(代)

大阪店 阪神百貨店三階

電話 大阪(345)九五八四番

姫路店 やまとやしき百貨店四階

電話 姫路(23)一二二一番



重要無形文化財

# 五楽

■公演日時

昭和四十九年三月二十四日（日）

。昼の部 午後一時  
。夜の部 午後五時三十分

■プログラム

昼の部

。傾城阿波の鳴門  
。伊賀越道中双六

夜の部

。一谷嫩軍記  
。曾根崎心中

■場所

神戸文化ホール／中ホール

■入場料金

一般……………一、〇〇〇円  
学生……………七〇〇円

●市内各プレイガイドにて発売



■出演予定

人間国宝／竹本  
人間国宝／野澤

津大夫  
松之輔  
ほか

 **神戸文化ホール**

神戸市生田区楠町4丁目26 ☎078-351-3535

# ★神戸の催し物3月ご案内★

## 音楽

### 南 沙織ショー

17歳から、色づく街までヒット曲でつづる。2日(土)①2時半②6時半 神戸国際会館 S・一七〇〇円 A・一五〇〇円 B・一〇〇〇円 C・一〇〇〇円 D・七〇〇円

### 大島梨栄マリンパリサイト

2日(土) 6時半 県民小劇場 七〇〇円

### バック・オーエンスショー

3日(日) 2時 神戸文化ホール LS・四五〇〇円 S・二五〇〇円 A・二〇〇〇円 B・一八〇〇円 C・一五〇〇円

### 第8回あなたと私の音楽会「中山ラビの世界」

4日(月) 6時 神戸文化ホール 三〇〇円

### 雪村いづみりサイト

9日(土) 6時半 神戸文化ホール 二〇〇円

### フィンガー・ファイブショー

歌、演奏、踊りOKです。10日(日)①正午②3時 神戸国際会館 S・一五〇〇円 A・一〇〇〇円 B・九〇〇円

### チェリッシュリサイト

12日(火) 6時半 神戸国際会館

### 森 進一ショー

16日(土) ①2時②6時 神戸国際会館 S・二八〇〇円 A・二〇〇〇円 B・一五〇〇円

### マルタ・アルゲリッチ・ピアノ演奏会

19日(火) 7時 神戸文化ホール 民音会員・一八〇〇円 一般・二五〇〇円 C・二〇〇〇円

### キングストン・トリオ

19日(火) 6時半 神戸国際会館 S・二〇〇〇円 A・一五〇〇円 B・一〇〇〇円

### ビル・エバンス

20日(水) 6時半 神戸国際会館 S・二五〇〇円 A・二〇〇〇円

### AMIコンサート

南こうせつとかや姫、メロディメーカー、諸他出演。22日(金) 5時 神戸文化ホール 前売・九〇〇円 当日・九九〇円

### レニングラード・フィル

### ハーモニ交響楽団

チャイコフスキーのタペ「くるみ割り人形」「ピアノ協奏曲第一番」「交響曲、悲愴」指揮・ユリ・テミルカーノフ ピアノ独奏・エリン・ビルサラーゼ

23日(土) 6時半 神戸文化ホール SS・五五〇〇円 S・四八〇〇円 A・三八〇〇円 B・二八〇〇円

### 市民コンサート(フォークソング)

23日(土) 6時半 神戸文化ホール 無料 主催・神戸市余暇開発課

### ザ・ビーナッツのすべて

25日(月) 6時半 神戸文化ホール 労音・一五〇〇円

### カルロス・ガルシア楽団

25日(月) 6時半 神戸文化ホール 民音会員・一〇〇〇円 一般・一五〇〇円

### アリス・リサイト

26日(火) 1時 神戸国際会館 S・二〇〇〇円 A・九〇〇円 B・七〇〇円

### 菅原洋一チャリティーショー

28日(木) 5時 神戸文化ホール S・二〇〇〇円 A・一五〇〇円 B・一〇〇〇円

市民劇場「新進音楽家協奏曲のタペ」

29日(金) 6時半 神戸文化ホール 八〇〇円 主催・神戸市教育委員会文化課

### ルイス・ラレイドピアノリサイト

29日(金) 6時半 神戸文化ホール S・二五〇〇円 A・二〇〇〇円 B・一五〇〇円

### 沢田研二ショー

29日(金) ①2時②6時半 神戸国際会館 A・一四〇〇円 B・九〇〇円

## 演劇

### 新制作座「頼 山陽」

8日(金) 9日(土) 6時 神戸国際会館 S・三〇〇〇円 A・二〇〇〇円

ミュージカルコメディ「ウチの女房にツノが出た」

7日(木) 7時 神戸文化ホール 民音・一〇〇〇円

### 劇団四季「間奏曲」

11日(月) 6時15分 神戸国際会館 S・二〇〇〇円 A・一五〇〇円 B・一〇〇〇円

### 民芸「桜の園」

18日(月) 19日(火) 22日(金) 23日(土) 6時15分 21日(木) 1時半 神戸文化ホール 労演・二〇〇〇円

### 劇団道化座「阿詩媽」

20日(水) 6時半 21日(木) 1時半 神戸文化ホール 四〇〇円

### 文楽(人形浄瑠璃)

最の部「傾城阿波の鳴門」「伊賀越道中双六」 夜の部「一谷鐵軍記」「曾根崎中」 24日(日) ①1時②5時半 一般・一〇〇〇円 学生・七〇〇円

### 四季

29日(金) 1時 神戸文化ホール 指定・九〇〇円 自由・六〇〇円

## その他

### そっくりショー

4日(月) 6時 神戸文化ホール 無料(整理券) 主催・読売テレビ放送

### 映画「小林多喜二」完成記念特別上映会

11日(月) 6時 13日(水) 8時 14日(木) 午前10時午後9時50分 神戸文化ホール 前売・七〇〇円 当日・九〇〇円

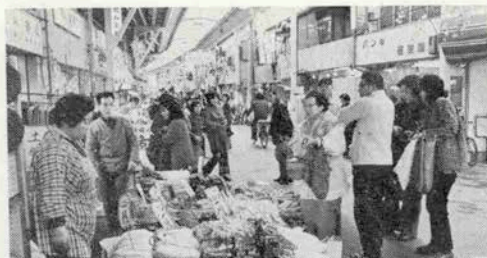
### 映画会「日本の青春」

15日(金) 6時半 16日(土) 1時50分 4時10分 6時30分 神戸文化ホール 三〇〇円

### 朝日友の会映画「青幻記」

18日(月) 1時半 神戸文化ホール 1時半 無料





写真①② 古い町——市場

③④ 新しい町——ショッピングセンター

● 湊川かいわいの古い街は、オールドタウンといっても、終戦後のもので、自然発生的な市場、商店街です。新しい街、いまパークタウンと呼ばれている鉄筋コンクリート造の商店街は、旧公園敷地に陣どったこれも戦後の不法建築群を、新たな再開発計画のもとに建て直したものです。公園に接続した部分は2階建ですが、隣接した街区は、上に高層の共同住宅がのっかっています。

① ● この新しい部分と古い部分、その街としての情景、機能としての構成に、それぞれ賛否両論があるようです。

パークタウンが出来上った当時は、新しく再開発によった方に賛、まださわっていない部分に否ということが決定的だったと思いますが、最近この賛否の組合せが、逆転したようにも見えます。

② 何故でしょうか、どうして新しく手をかけお金をかけた方に否の反応が出てきたのか、皆で考えてみる必要があります。お客様の素直な印象というのは、比較的はっきりしています。この場所では、明るくて新しく建物なんてものよりは、にぎやかで商品が豊かで安いということ自体がまず一番だということです。新しい建物が建つと、それにかかったお金の償いのためかなにか商品が高くなる。建物が主人役になってしまって商店も商品も、また商いの人たち自身もその枠のなかへはめ込まれたようすになってしまう、昔のように商品こそが主人公でそこいらじゅうに満ちあふれるようになっていて、お店の人達も活気あふれる雰囲気でなくなってしまう、というわけです。

③ ④ そこで、新しい建物でそういった昔のよさを残すことが出来ないのか、ということになるわけですが、それはやればやれるわけです。しかし、近代化・合理化・高層化・住商専用化という言葉だけに頼ったようなありきたちの計画や設計では、まず駄目だということでしょう。 (水谷顕介)

神戸のアーバンデザイン  
《新旧比較シリーズ》①  
ニュータウンとオールドタウン  
湊川界限

⑧4

●御影の大きな屋根のかかった酒倉のそばを  
通って第2阪神国道へ出たところに、この古  
くて立派なお店が建っています。2階建、1  
階にお店と作業場があります。お菓子屋さん  
ですから、作業場は、もちろん、お菓子づく  
りの場です。ここで毎日、手づくりの羊羹や  
おまんじゅうが、つくられているのです。井  
戸があります。かつては、口のぐっと大きな  
井戸だったそうですが、今では普通の丸い井  
戸です。お水は、いまでもきれいだそうで、あ  
んこを晒したりするのには使っているそうで  
す。裏庭に、お蔵（倉庫）、離れ、そして、  
やや新しいスタイルの住いがあります。2階  
も住いのスペースですからもちろん、住職共  
存です。

●創業は、天保3年だそうです。しかし、こ  
の建物は、明治の大火以来のものだそうです。  
部分的な手直し以外、その当時のものはほと  
んどそのままだそうです。時々手を加える必要  
があるようです。南に広い国道が出来て、風  
が強く、屋根の瓦を修繕するのと、土壁が落  
ちるということでした。須磨妙法寺に住む大  
工さんが、終戦後ずっと見てくれている、と  
いうことでした。こういった親切な大工さん  
の存在は貴重です。本当は、稀少では困るの  
で、古い建築を大事にいつまでも丈夫に使い  
つづけるためには、修理やいろいろのめんど  
うを見てくれる大工さんがそれぞれの町々に  
いてくれなくては困るのです。大工さんが、  
皆近代企業化してしまって、プレハブ住宅の  
下請工務店の仕事しかしてくれないようにな  
ってしまったのでは、本当に困るのです。

●今後とも、この建物をそのまま大事に使い  
つづけて、お菓子屋さんをやっていく、とい  
うお話を聞いて安心しました。息子さんが大  
学を出て近々、京都へ修業に出かけて、帰っ  
てきて跡をつぐ、ということでした。この建  
物にいつまでも愛着を持ちつづけて手づくり  
のお菓子を、と期待いたします。

(水谷頤介)



▲「虎屋」のたたずまい



▲お店の中



▲羊かんをつくる仕事場で





☆神戸を福祉の町に(3)

上のマークは車イスで使用できる箇所にはられる国際シンボルマークです。

## ホーム・ヘルパーの充実を

橋本 明

『ホームヘルパー』という言葉はまだ日本ではなじみが薄い。簡単に言えば、一人で寝たきりの老人や身障者の家庭を定期的に訪問して身の回りのお世話をする人のことで、日本語では、『家庭奉仕員』とよばれている。

ここ十数年来、大都市では夫婦と子供だけのいわゆる核家族化が進んでいるといわれるが、子供と別居した老夫婦、あるいは一人暮らしの老人だけの家庭が増えつつあり、その中でも慢性の病気や老衰のため、他人の介護なしには生活できない老人が都会の谷間で細々と命脈を保っている。そういうお年寄りたちを家庭から離して病院や老人ホームに収容するのではなく、その老人たちが今まで生活してきた地域の中で今まで通り生活ができるように手助けをしよう、というのが欧米のホームヘルプサービスの考え方であるが、日本にこの制度がとり入れられたのはまだ最近のことである。

神戸市では昭和41年4月から神戸市社会福祉協議会が中心になって実施していたが、46年6月から市の民生局へ管轄が移された。現在神戸市内のホームヘルパーは56人で、長田区が11人と一番多い。

一月二五日、長田福祉事務所を訪ね、福祉係長の芦田文雄さんと老人福祉担当の江藤幸弘さんからお話をうかがった。それによるとヘルパーの派遣対象家庭は「心身障害者または65才以上の老人のいる低所得家庭で、ひとりぐらし、もしくはその家族が介護を行うことができない世帯」となっている。そして実際にヘルパーの派遣家庭の九割までが一人ぐらしの生活保護世帯だという。

現在ヘルパーの募集は市が発行しているPR誌「こう

べ」や新聞の求人欄で行っており、応募の条件は「35才以上で45才未満の女性」で、もちろん老人を介護できる体力が必要。採用されると毎日朝九時から夕方五時まで勤務し、午前と午後一世帯づつぐらい自分の受けもっている家庭をまわる。派遣家庭での仕事は老人の身のまわりの世話、すなわち掃除、洗濯、食事の準備、買物、散歩、大小便の世話など様々。今の所身分は非常勤の嘱託で初任給は五一、〇〇〇円。休暇やボーナスは他の職員と同じだが、身分が不安定でしんどい仕事の割には報酬が少ない、というのがヘルパーの不満のようでもある。

さて、ある日無理をお願いしてヘルパーと共に派遣家庭を訪れてみることにした。ヘルパーの吉田ハルエさん(37)はこの仕事を始めて一年半。六世帯を受けもち、毎日二世帯づつ訪れて老人のお世話をしている。

午後一時すぎに福祉事務所を出てバスに乗り、大橋五丁目で降りて五、六分歩くと目的の高井正治さん宅に着いた。「こんにちは」と元気よく声をかけて中に入ると、ご主人の正治さん(80)と奥さんの千代子さん(68)が吉田さんを心待ちにしていたようにフトンに臥しながら笑顔で迎えてくれた。正治さんは脳出血の後遺症で右手右足が麻痺したまま寝たきりの毎日。難聴なので補聴器を使わないと会話ができない。千代子さんはリュウマチでヨロヨロと歩くのがやつとの生活。病弱なので寝こんでしまふとたちまちその日から二人共生活ができなくなってしまう。週に一、二度訪れるヘルパーだけが頼りの生活といってもいい。今日は畳の上に新しいゴザを敷き、部屋の整理をするのがヘルパーである吉田さんの仕事だ。



久しぶりに訪れたヘルパーと談笑する高井さん夫妻

もし今少しでも動ける奥さんが床についてしまったら、週一、二回のヘルパーの訪問だけではどうにもならなくなってしまう。その時この老夫婦の生活はどうなるのだろうか？という不安が婦りの私の頭の中にこびりついてた。

老人人口の増大に伴ってホームヘルプサービスの役割はますます増大しつつある。日本のホームヘルパーは現在約七千人だが、英国には六万五千人、スウェーデンには六万人いる。英国ではさらにボランティア団体のホームヘルプサービスが加わるのでこの数はもっと多くなる。またスイスにはホームヘルパーの養成学校が十二校あり（日本にはまだ一校もない）、約五百三十の公私のホームヘルプサービス団体がある。これらの国々ではヘルパーは専門職として認められ、ヘルパーになるためには教養一般、専門科目を習得し、病院や老人ホームで実地研修をつんだ後卒業試験を受けてパスしなくてはならないので、一人前のホームヘルパーになるまで一年半はかかる。日本ではまだ到底そこまではいかないし、「時々ヘルパーを女中さんと間違えて申込んでこられますので困ります」と江藤さんが苦笑するように、まだ家政婦的な感じがぬぐいきれないのも事実だ。

これからのヘルパーに対する期待として「まず質の向上ですね。専門職としての意識や知識をもつて仕事に取りくんでほしいことです。次にヘルパーの専門部局の設置です。片手間でできる仕事じゃないですから。さらにやはりヘルパーをもっと増やしてくれば、地域の中でよりきめの細かいサービスもできるのですが……」と芦田係長さんはいう。

昨年の夏、ロンドンで開かれた第四回国際ホームヘルプ会議で、日本家庭奉仕員協会の加盟が認められ、日本のヘルパーも国際的な組織に仲間入りをした。福祉先進国なみのレベルになるまでにはまだまだかなりの時間がかかりそうだが、地道な努力はつづけなければならぬだろう。

吉田さんがテキパキとフトンを片づけ、畳を掃き、ゴザを敷くのながめながら正治さんは身の上話をポツリ、ポツリとしてくれた。身体が動かなくなる前は左官の仕事をしていたが、12年前ライトバンにはねられてからその後遺症で右半身が麻痺して床につくようになり、今でも毎晩右足がケイレンして、その痛さに耐えるため夕方までじっとがまんして起きていなければならないのがとてつらいという。一番の楽しみは市から贈られた車イスにのって散歩につれていってもらう時で、その日はケイレンが少しましになるそうだ。

一時間ばかりでゴザをきれいに敷き終り、フトンをしていている吉田さんをみながら「このおねえちゃんがきてくれなんだら、わたしはどうすることもでけへん。ほんまにいいおねえちゃんがきてくれてとてもうれしいです」と老夫婦は口をそろえて言う。「市にも迷惑をかけるすまんこつてす」と婦り際におじいさんがポツリとつぶやいた言葉が胸に突き刺さった。この老夫婦の家庭で

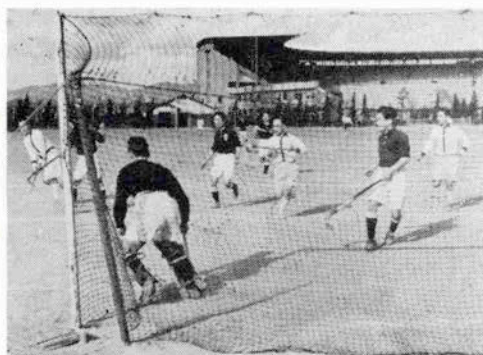


# 神戸遊戯誌 125



試合開始ノ

(昭和28年度全日本ホッケー選手権大会)  
神戸東遊園地にて



ゴールは目前、シュートだノ

ホッケー①

青木重雄

## ★慶応義塾が最初

### 戦前は東遊園地を使用

ホッケー選手の諸先輩や現役の人々に対しては悪いが、ホッケーに関心を持ったり、ホッケー試合を見るファンはわが国では他のスポーツに比べてまだまだ少ないように思われる。筆者自身も白状するが、テレビでたまに見る程度でじっくり試合を観戦したことは一度もない。戦前はとりわけ見る機会が少なかった。神戸の東遊園地でごくたまに見たことはあったが、それも外人の試合風景が多かった。野球やサッカーに比べると、プレイヤーの志願者が少なく、従ってわが国ではやる時期を迎えることができなかったことは、ホッケーの関係者にとってはじつに残念なことだろうと思われる。

だが、わが国へ伝えられた時期は意外に古く明治三十九年(一九〇六年)春のことだから、すでに七十年近く

になるわけだ。当時東京麻布にあった聖アンドリュース教会の牧師ウィリアム・D・グレイ氏を慶応義塾教授小倉和甫氏が母校に紹介したのが最初であった。同年十一月二三日グレイ氏の指導で石コロの多い芝園橋畔のグラウンドで最初の練習が行われた。明治三十二年ごろに慶応にラグビーを紹介したクラーク教授が、ラグビーの用具を取り寄せる際ホッケーのスティック等を取り寄せ倉庫に入れておいたのが役立ったということである。この翌年にはやくも横浜で慶応ホッケー・クラブ対横浜外人クラブの試合が行われたが、これがわが国における正式のホッケー試合のはじまりで、結果は横浜外人六―〇慶応であった。以後毎年定期的にこの試合は続けられた。もともとこれ以前にも紹介されていた事実がある。明治六年工学寮においてスコットランドから教師を招いて行われたといわれ、また三十六年に東京女子体操音楽学校の高橋忠次校長がアメリカ人の教師をやとって女子にホッケーをやらせたが、結局自然消滅してしまったといわれている。

さらに古くさかのぼってみると、東北地方において「地車」とか「ハナマゲ」と呼ばれる遊戯が行われており、これは自然木の一端を用い、ボールとして適当な樫の木を打ち合い相手の陣地を越えさす——という遊戯方法で、ホッケーに近い日本の遊戯だったと解される。その後大正三年には慶応以外に東京クラブが、七年には大阪ホッケーのクラブが生まれ、ようやく日本人同士の試合も行われるようになったが、十一年陸軍戸山学校ではじめられるようになった頃から、早大、明大などの各大学においてもチームの結成がなされ、こうした一般普及化の情勢を反映して統制団体設立の機が熟し大正十二年十一月十八日ついに大日本ホッケー協会が誕生した。以後わが国において毎年本格的な定期公式試合が行われることになったわけだが、いったいホッケーはいつ頃からどこではじめられたもののかを振り返ってみよう。

ホッケーは中世時代、北欧や北アジアにおいてかなり行われていたようで、堅い凍土の上で行われたものからアイスホッケーが生まれ、スコットランドやアイルランドの海岸の固い砂地でやられたものからフィールドホッケーが育ったものだろう。しかし今日のホッケー競技の前身としての起源はさらに古く、スティックとボールを用いて戯れた最も原始的なものはおそらくアジア、ことにペルシャ方面から欧州へ民族の移動がなされた時に同時にホッケーがギリシャやローマ等の地域に伝えられたものではなからうか。ギリシャで一九二二年アテネの海岸の防波堤からミストクレス時代（紀元前五世紀初頭）のレリーフ（浮彫）が発見されたが、この画面には六人の裸像がスティックを持って立ち上がり、そのうちの二人が向かい合って競技開始の姿勢をとっていることから、当時ボール・ゲームの一つとしてホッケーのようなものが行われていたのではないかといわれている。またアメリカ大陸ではインディアンに古くからホッケーに似たゲームが行われていたといわれるが、近代的なスポーツとしてのホッケーは一八八七年、イギリス・ホッ

ケー協会ができてからで、やがてオーストラリア、ニュージーランド、フランス、ドイツ、インド、アメリカ、イスなどに普及した。

ちなみにホッケーの大体をこの機会に簡単に紹介すると、チームは十一人で構成し、試合時間は前後半各三十分、ハーフタイムとして五分の休憩がある。選手はスティック（トウ＝藤製、先の部分は接着剤で樫製、上の部分は糸で巻いている）を一本ずつ持ってプレーするが、片面しか使えず、巾も二インチ以内と定められている。重さは十二・二八オンスの制限だが、ほとんどの選手は十八・二〇オンスのものを使っている。長さには取りきめはないが、ゴルフのクラブよりは短いものを使っている。

ゲーム内容の似ているサッカークラッカーはほとんど足が武器だが、ホッケーは足も手もフルに使わねばならぬので運動量が激しい。そのうえボールが小さいので目も疲れる。だが、普通の視力の人なら文句なくやれるし、半年間順調な練習を続ければ普通の健康体なら大丈夫選手になれる。ボールはゴムとコルクでできており、表側をレザーで包んでいる（代価千円）。野球の硬球よりもやや重いのでからだにあたると痛い。また、スティックをスネに当てられると痛いので、普通くつ下の下に竹製のスネ当てをあてている。ケガもたまにはあるが、そう心配するほど多くはない。外人が強いのは「手が長いから」と考えている日本人もあるが、これも考え過ぎで、練習だけで日本の実力は外人なみに年々向上している。

さて、元に戻って大日本ホッケー協会の創立された大正十二年の十二月一、二日戸山学校グラウンドで記念すべき全日本ホッケー選手権大会が早くも開かれたが、戸山学校、東京クラブ、慶大、明大の四チームが参加、慶大が7-1東京クラブで初の選手権を獲得した。以後何年か関東勢の活躍がめだち、関西陣の参加がほとんど見られなかったことはさびしい。もっとも神戸外人チーム（K R A C）は早くから活躍していたが……。

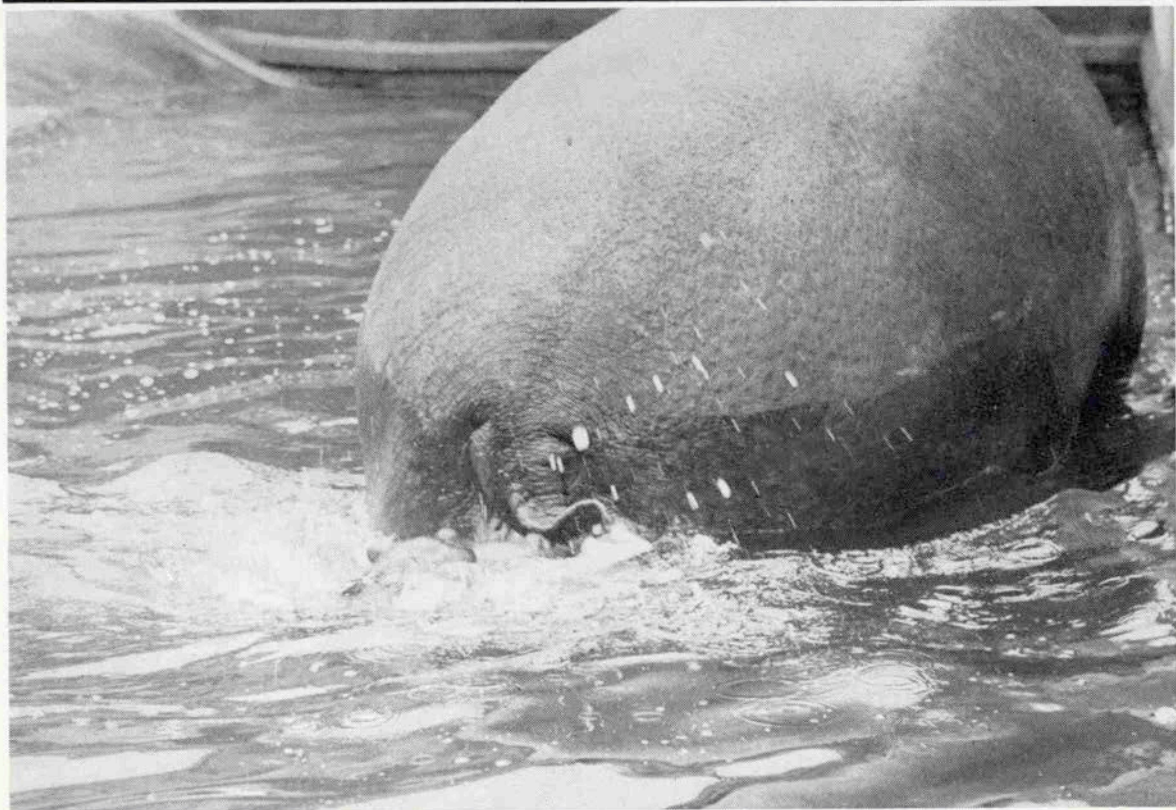




動物園飼育日記 — 94 — 亀井一成



ないしょ話シリーズ<15> カバ“繁殖白書”



誕生の瞬間。シッポの手前に見えるのが新生児。

五年前カバに関する全国調査、つまり「カバの国勢調査」みたいなものをやったことがある。意外なことに、あれほど子供たちにも知られる出目で大口、愛きょう者のカバが、全国65園ある動物園中21園にしかないことが解った。その数、41頭。

ゾウ、チンパンジー、ライオン、キリンはいても、カバだけはいないという動物園がまことに多いのだ。その理由が、大喰いと脱糞量がことのほかいこと、しかも室内、屋外運動場共にかなり大きなプールを設けなければならぬ。つまり設備費に加えプールの換水と餌代など維持管理が大変だというのであろうか、ひどいことになる。うちは一頭主義、死ねばまた補充したらよい。



早くお母さんのように大きくなるんだよ。

というところが6園もあるのにおどろいてしまった。

「見せ物主義絶対反対論」の私には、この数字は見逃せないことだったが、そのようなことはさておき、以下はそのカバに関する調査結果あれこれである。

#### カバの性成熟年令

体格が成獣近くに成長してくると（成獣の体重、オス2ト、メス1.5ト）春機発動期つまり性成熟期を迎えるが、その頃になると下垂体からの刺激ホルモンが分泌され、いろいろな形で発情兆候が現れてくることは原則的には何れの動物も同じなのである。

つまり食欲をなくし、興奮と恋鳴き、それに生殖器の発育と紅腫、排尿回数が増加し、オスの接近に尾を振るといったメスの兆候だ。一方、オスの方もまた、メスの性臭に刺激され、鼻づらを上向きに、まるで笑った顔に見えるフレーメン行為を見せるかと思えば、荒々しく迎いを駆け回り、排尿で外陰部をつねにぬらしめることなど、かなりはつきりした発情兆候が認められる。ところがこれがカバとなると水中でのこと、よほど丹念に観察していないと、見逃がしてしまうことが多いので、飼育者にとってはその「いとなみ」を確認すること、容易なことではないのだ。しかしながら、各園苦心の結果、日本では昭和28年東京上野で最初の出産があつて以来、各園でもカバの繁殖に成功したわけだが、その集計は次のとおりであつた。

#### メスが早熟

先ず興味を与えたことは、カバにおいても女性の方がやはり早熟だつたこと。その実例として日本で最も早く若い年令で交尾を受け受胎した個体は東京上野のメス、ナヨコで、生後2年4月だつた。それにひきかえたとオスはやや遅いが、よろこばしいことには神戸生れの長男坊が日本一早くて生後3年5月で交尾受胎させている。ともかく平均生後4〜4年3月を記録している園は日立、





ヒナタボッコかな？身体を寄せ合ってお昼寝。

が集計されたが、分娩が起こった場所としては水中が28例、陸上が15例となった。しかしながら、たとえ陸上で分娩が行われても水ぎわであって、哺乳はそのほとんどが水中で行われている。つまり、メス親が、浅瀬で身を横たえ、沈んだメス親の乳房に仔が水中で吸いつき授乳をうけるという「潜水哺乳」である。ところが、僅かに一例、昭和45年東京上野でのこと陸上分娩のあと、親子とも入水する様子もなく、逐には、陸上で授乳を確認したときには、思わず手に汗を握ったという。しかし、その後は例外なく「潜水哺乳」をはじめたのだ。

### 新生児の大きさ

せっかく出生しても、不幸にして成長せず死亡したものも少なくない。流早死産を除くと45頭中三日以内に死亡したもの18頭、しかもその原因が親の咬殺によるものや、オスメス同居中に出産が起こり、仔がオスの方に行ったばかりに授乳拒否を起こして死亡したものもあって、神戸でも第二産目がそれで、生後三日目に死亡している。

さて、カバ新生児の体重は平均34~40kg。この大きさは親の体重1.5倍からすれば、サイの新生児体重に等しいことが解ったが、去る49年1月29日、神戸ではメス茶目子21才が第8回目のお産をした。これは名古屋（昭34・7現在すでに8産）に次ぐ多産記録である。3年6月で成熟し、果して繁殖可能年令は何才までなのだろうか。これまでの記録ではロッテルダム動物園で34才のメスが仔を産み、コペンハーゲンでは39才で仔を産んだといわれている。21才の茶目子は精神、体力ともまだまだ衰えていない。しかし、次々育てた仔を養子に出してきたいまでも、その息子や娘たちのことを忘れていないことだろう。

金沢、京都、伊豆などの各園で、最も「おくて」は徳山のオスが生後6年1月でやっと交尾を行ったという例もある。

ともかくカバの性成熟年令は外国の例も含めて平均3年6月~4年という生後年令がはじきだされ、しかもその発情周期はおよそ35日できりかえし現れてくること。さらには発情持続日数は3~4日の例が多かった。

### 懐妊日数とお産

やはり、水中交尾とあっては明確な数字を記すことが難しいとあって、不明園がかなりあり、出生頭数50例中記載されたのは半数の24例、その平均在胎日数は二三八・五日、約8カ月となった。

さて、カバのお産は水中か陸上かという興味深い実例

祝  
神戸っ子  
13周年



KOBECCO 13th

★月刊「神戸っ子」13周年記念祝賀会

★第3回ブルーメール賞表彰式

★恒例

'74神戸っ子 **酒祭り**

と き / 3月23日(土) 午後6時～8時30分

ところ / 神戸オリエンタルホテル2F大ホール

¥5,000

主催 / 月刊「神戸っ子」

後援 / 灘五商会・神戸百店会

チケットのお申し込みは月刊「神戸っ子」編集室まで

Welfare Institutions in the World

## 世界の福祉施設

欧米の心身障害者を訪ねて

橋本 明 著

定価1,000円

送料 200円

「神戸っ子」です コンニチワ!

明るく豊かな海と山と街なみ。自由で酒脱な神戸人気風。いつも新鮮な魅力を持った街神戸、そこに生きる人々。私たちは神戸を愛し続けてきました。月刊雑誌「神戸っ子」はそんな私たちの心の結晶、そして願いです。「神戸っ子」を、同じように神戸を愛する人たちに読んでいただければ、と思います。遠く離れたお友だちにはあなたからプレゼント。郷土を愛する人たちの心が伝わる神戸からの定期便です。

★ご購入料金（送料とも）

半年(6冊)……1,200円

1年(12冊)……2,400円

各書店で好評発売中! 振替口座 神戸45196

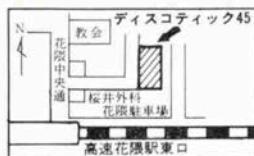
お申込みは月刊「神戸っ子」編集部まで。神戸市生田区東町113の1 大神ビル8F TEL(331)2246



DISCOTHEQUE

45

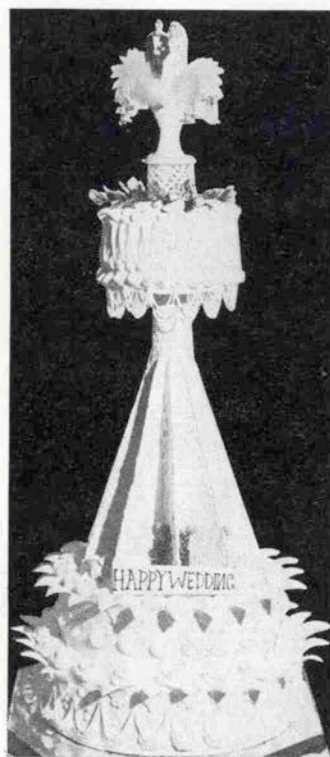
OPENS (weekday) ● 8:00p.m. CLOSSES ● 3:00a.m.  
 OPENS (holiday) ● 6:00p.m. CLOSSES ● 2:00a.m.  
 12時までワンドリンク女性 800円 男性 1000円  
 毎週月曜日定休 (祭日と重なる場合は火曜日)



花隈中央通り45 ☎341・2845

ウエディングケーキ

二人を祝福する



ご予算に応じて各種ケーキの予約を承ります。



神戸三宮生田東門筋  
 TEL. 331-5628

# ★コンピューター・ドックシリーズ

(5)

## 判決は丁か半か！

レポート

山下 駿児

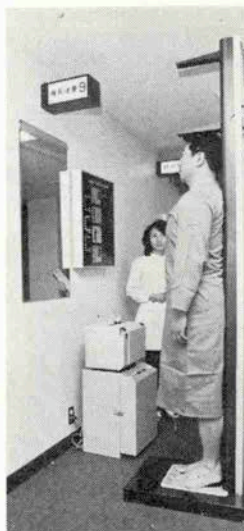
〈神戸テレフォンサービス  
KK取締役〉



▲検診中の山下さん ▲院長先生から結果の発表。ドキドキ

私は自他共に許す自信家、花の三十五歳でもある。何しろこの年迄病氣一つせずお医者さんの門をくぐったのが確か大卒入試に必要な健康診断書を貰うため滝川高校の近くの医院へ行った記憶がぼんやりある位である。その私がコンピュータによる人間ドックへ。何と云おうか暖房のよくきいたデラックスなセンターで所定のグリーンのガウンに着替え、テレビ等ゆつくり見ているといつのまにか三ノ宮のサウナ風呂に来ているような錯覚におちいり、やさしい看護婦さんの白衣がショーツ姿にかわって行く幻想を楽しんでいるうちに採血、心電図、X線と段々と進行して行く。最後に院長先生のご託宜。入試の発表を見る思いで一瞬緊張。裏か表か、丁か半か、元来自信家、うぬぼれ屋といわれる種族は、暗示に弱い。もしここで院長先生に「実は云いにくいのですか・・・」等と云われたらどうしよう。判決が下った。結果は『無罪放免』白と出た。先生ありがとう。看護婦さんありがとう、神戸の皆さんありがとう etc.

要するに人間なんて弱いもの、あなたも健診を心よりおすすめいたします。



## ★3時間ドックとは？

「気軽に成人病健診を」と、兵庫県下ではじめてのコンピュータによる健康診断センターが、神戸市長田区丸山町3、丸山病院（三木徹院長）に昨年五月に完成。現代人にマッチしたスピーディーなシステムが人気となつて、モレレツサラリーマンや、家族ぐるみの検診者が増えていく。

健診は、血液、尿の検査。胸部X線、胃部X線。身長、体重、視力、血圧、眼圧の測定。心電図、心拍数解析、聴力、肺機能、眼底検査など六十六項目が全部自動的に進められ、コンピュータによって二日かかったものが三時間で済む。費用は二万三千元「三十五歳以上の人はぜひ年に一度うけよう」と呼びかけている。

## 丸山病院 健診センター

神戸市長田区丸山町3丁目20

TEL 神戸078(642)1131(代)

午前9時～午後5時